

ロジスティクス環境会議

共通基盤整備委員会 第13回委員会 議事録

I. 日 時：2005年8月11日（木）16：00～17：30

II. 場 所：(社)日本ロジスティクスシステム協会

III. 出席者：9名

IV. 議 案：

1. 環境報告書ガイドライン作成について
2. 環境関連法規、用語解説、海外関連サイトの掲載について
3. その他

V. 議 事

津久井委員長の司会進行のもと、以下のとおり議事が行われた。

1. 環境報告書の調査表について

各位委員が作成した報告書の調査表について、内容の報告を行った。

なお、欠席委員の調査表については、事務局より報告がされた。

<環境報告書についての主な意見>

- ・ 製品の設計段階から、環境の配慮をしている。メーカーなりにしっかり記載している。
- ・ CO2 排出量は記載されているが、算出方法の記載はない。
- ・ メーカーとしての生産責任者として、製品の使用済み後については触れられていない。

<環境報告書 物流項目に関するガイドライン作成について>

- ・ シンプルに簡易的に数字をオープンにしていくことを推奨できるものを作成してはどうか。
- ・ 推奨すべき項目、Co2 削減、リサイクル、物流のところで触れるべき項目をチェックして、分かりやすい形で提示する。
- ・ Co2 排出量を具体的に表せるか、具体的な指示書があるといい。
- ・ 認定に関するものを記載してもらえると助かる。
- ・ 特に物流と記載されている項目はなく、物流項目の中に、包装材、廃棄物について記載されている場合と、項目が別立てされているものがある。物流関連の項目記載として、記載するべきことをあげてはどうか。

委員長より、範囲を限り、輸送に限ったガイドラインを作成することが提案された。

8月19日（金）に正副委員長ならびに事務局にて打合せを行い、物流部門の項目について整理をする。なお、記載内容をまとめて、次回議論を行うことが決定された。

2. ホームページに掲載事項について

ロジスティクス環境会議のホームページに掲載する、「用語解説」、「環境関連法規体系(解説、条文)」、「海外リンク集」の画面案を確認した。

なお、用語解説については、毎月40語をホームページに掲載することを基本とし、津久井委員長ならびに鈴木委員より候補の40語を8月末までに事務局宛に送り、その後正副委員長に内容の確認をとり、次回委員会にて最終的な確認を行うことが確認された。

掲載については「CGL NEWS」にてロジスティクス環境会議メンバーに発信し、意見や要望等があれば事務局宛に連絡をしてもらうこととする。

3. 次回委員会について

第14回共通基盤整備委員会は下記のとおり開催する。

日 時：9月8日(木) 16:00～17:30

会 場：(社)日本ロジスティクスシステム協会 会議室

4. 次回の研究会について

第10回研究会は9月9日(金)に開催。現場研究会とし、三洋電機ロジスティクス 岩淵委員のご紹介で、下記企業を見学する。

見学先：JFEアーバンリサイクル株式会社

<http://www.urrec.co.jp/>

以上の議事をもって、閉会となった。